

次のとおり条件付一般競争入札に付すので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6第1項及び熊本市上下水道局契約事務取扱規程（平成24年上下水道局規程第8号。以下「規程」という。）第2条において準用する熊本市契約事務取扱規則（昭和39年規則第7号。以下「規則」という。）第3条の規定により公告する。

熊本市上下水道事業管理者 萱野 晃

1 競争入札に付する事項

(1) 業務委託名

令和2年度（2020年度）熊本市下水道マンホール台帳等電子化業務委託（単価契約）

(2) 概要

本業務は、下水道施設の維持管理業務の利便性を向上させるため、上下水道局が所管する下水道のマンホール台帳等（紙又はマイラー）（以下「台帳等」という。）をスキャニングし電子化する。更に、属性情報を管理することにより、事務の効率化、省力化を図るものとする。

※ 詳細は仕様書等を参照のこと。

(3) 履行場所

熊本市中央区水前寺六丁目2番45号

(4) 履行期間

契約締結日から令和3年（2021年）年2月26日まで

2 入札に関する事務を担当する部局

〒862-8620 熊本市中央区水前寺六丁目2番45号

熊本市上下水道局計画整備部計画調整課技術監理室

電話096-381-3040（直通）

3 入札手続の種類

この案件は、入札前に条件付一般競争入札に参加する者に必要な資格（以下「競争入札参加資格」という。）の確認を行い、競争入札参加資格があると認められた者による入札の結果に基づき落札者を決定する方法により入札手続を行う。

4 競争入札参加資格

次に掲げる条件を全て満たしていること。

- (1) 熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱（平成20年告示

第731号) 第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者又は熊本市上下水道局業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市上下水道局業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱第7条に規定する参加資格者名簿に登録されている者であること。

- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱(平成18年告示第105号)第3条第1号及び熊本市上下水道局が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱第3条第1号の規定に該当しないこと。
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱(平成21年告示第199号)又は熊本市上下水道局物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱(以下これらを「指名停止要綱」という。)に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに熊本市税の滞納がないこと。(新型コロナウイルス感染症等の影響により、税の徴収猶予を受けている者を含む)
- (7) 業として本件競争入札に付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去3年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適当と熊本市上下水道事業管理者(以下「管理者」という。)が認めるものでないこと。
- (9) 熊本市水道料金及び熊本市下水道使用料の滞納がないこと。(新型コロナウイルス感染症等の影響により、熊本市水道料金及び熊本市下水道使用料の徴収猶予を受けている者を含む)
- (10) 公益社団法人日本文書情報マネジメント協会が認定した文書情報管理士の資格を有する者を管理技術者として配置できること。
- (11) 本件競争入札に事業協同組合(中小企業等協同組合法(昭和24年法律第181号)第3条に規定する事業協同組合をいう。以下同じ。)として競争入札参加資格確認申請書を提出した場合、その組合員は単体として、競争入札参加資格確認申請書を提出することはできない。

当該競争入札に事業協同組合として参加する場合は、業務を担当する組合員についても併せて(5)及び(9)の要件を全て満たす者であること。

5 申請手続等

- (1) 申請書、仕様書等の交付期間及び方法

令和2年(2020年)6月26日(金曜日)から令和2年(2020年)7月6日(月曜日)まで

熊本市ホームページ及び熊本市上下水道局ホームページへ掲載するほか、希望

する場合は2の担当部局で配布する（担当部局での配布は熊本市の休日及び期限の特例を定める条例（平成元年条例第32号）第1条に規定する市の休日（以下「休日」という。）を除く。）。

郵送又は電送（ファックス、電子メール等）による交付は行わない。

担当部局での配布は、午前9時から午後5時まで。熊本市ホームページ及び熊本市上下水道局ホームページにおいては、その運用時間内においてダウンロードができる。

なお、仕様書等の設計図書については、入札日までの間、2の担当部局において閲覧に供する。

(2) 申請書等の提出方法等

本件入札の参加希望者は、競争入札参加資格確認申請書及び競争入札参加資格審査調書その他の必要書類（以下「申請書等」という。）を提出し、競争入札参加資格の有無について管理者の確認を受けなければならない。提出方法等については、次によるものとする。

ア 提出書類及び提出方法

持参又は郵送により提出すること。電送（ファックス、電子メール等）による提出は受け付けない。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留によることとし、それ以外の方法により郵送されたものは受け付けない。

- (ア) 競争入札参加資格確認申請書（様式第1号）
- (イ) 競争入札参加資格審査調書（様式第2号）
- (ウ) 水道料金等滞納有無調査承諾書（様式第3号）
- (エ) 配置予定の管理技術者に係る文書情報管理士の資格を有することを証するもの（資格認定証等の写し）

イ 提出期限

令和2年（2020年）7月6日（月曜日）午後5時まで

郵送する場合は、令和2年（2020年）7月3日（金曜日）までに必着のこと。また、不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない。

ウ 提出部数

1部とする。

エ 提出先

- (ア) 持参の場合

2の担当部局

- (イ) 郵送の場合

〒862-8620

熊本市中央区水前寺六丁目2番45号 熊本市上下水道局

熊本市上下水道事業管理者（熊本市上下水道局計画整備部計画調整課技術監理室）宛て

※ 封筒の表面に「令和2年度（2020年度）熊本市下水道マンホール台帳等電子化業務委託（単価契約）」及び「競争入札参加資格確認申請書在中」と明記すること。

オ 留意事項

- (㉞) 様式は、申請書等提出日時時点で記載すること。
- (㉟) ア(エ)の書面が添付されていない場合は、当該資格を有する者を管理技術者として配置できるとは認めない。
- (㊱) 事業協同組合として当該競争入札に参加する場合は、競争入札参加資格審査申請書（様式第2号）中「業務を担当する組合員名」に係る部分も記載すること。業務を担当する組合員を特定することが困難な場合は、複数の候補組合員名を記載しても良いこととする。この場合において、うち、1組合員でも4(5)及び(9)に規定された要件を満たさない場合は競争入札参加資格がないと認める。

(3) 競争入札参加資格の確認

競争入札参加資格の確認は、申請書等の提出期限日をもって行うものとし、結果（競争入札参加資格がないと認めた場合はその理由も含む。）は、書面により通知する。

6 競争入札参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

- (1) 競争入札参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、管理者に対して競争入札参加資格がないと認めた理由について、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。
- (2) 管理者は、説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

7 入札説明会

入札説明会は、実施しない。

8 仕様書等に対する質問

- (1) 仕様書等に対する質問がある場合は、次のとおり質問書を提出すること。

ア 提出方法

書面（様式は自由）により持参、ファクス又は電子メールにて提出すること。
ただし、ファックス、電子メールの場合は、必ず電話で着信を確認すること。

イ 提出期間

令和2年（2020年）6月26日（金曜日）から令和2年（2020年）7月15日（水曜日）まで（休日を除く。）の午前9時から午後5時まで

ウ 提出先

2の担当部局

ファックス 096-384-4135

メールアドレス suidougijyutukanri@city.kumamoto.lg.jp

- (2) (1)の質問書に対する回答書は、次のとおり閲覧に供する。なお、熊本市上下水道局ホームページにも掲載する。

ア 閲覧期間

令和2年(2020年)年7月16日(木曜日)までに開始し、令和2年(2020年)年7月22日(水曜日)までとする。

イ 閲覧場所

2の担当部局

9 入札に参加する者が1者である場合の措置

入札に参加する者が1者である場合は、再度公告して申請書等の提出期限を延長するものとする。この場合においては、必要に応じて当該案件に係る競争入札参加資格の変更又は履行期間の変更を行うことがある。

10 入札等

5(3)の通知により競争入札参加資格があると確認された者は、次に定める方法に従い、入札に参加するものとする。なお、入札書を持参又は郵送により提出すること。電送(ファックス、電子メール等)による提出は受け付けない。持参する場合において、入札代理人が持参するときは、別途委任状を提出すること。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留によることとし、それ以外の方法により郵送されたものは受け付けない。

ア 持参による場合

(ア) 提出日時

令和2年(2020年)7月22日(水曜日)午後2時00分

(イ) 提出場所

〒862-8620 熊本市中央区水前寺六丁目2番45号
熊本市上下水道局入札室(別館1階)

イ 郵送による場合

(ア) 提出方法

封筒は二重とし、入札書に押印した印鑑と同じもので封印した内封筒に入札書を入れ「業務委託名」、「開札日時」及び「入札参加者名」を明記した上で「入札書」と記入し、外封筒に「入札書在中」及び「親展」と記載するとともに、入札参加者名を記載して次の宛先へ送付すること。

〒862-8620 熊本市中央区水前寺六丁目2番45号
熊本市上下水道事業管理者

(熊本市上下水道局計画整備部計画調整課技術監理室)宛

なお、再入札を予想する場合は、再入札書及び再々入札書(3回目の入札を予想する場合に限る。)をそれぞれ別の内封筒に入れ、入札書に押印した印鑑と同じもので封印し、「業務委託名」、「開札日時」及び「入札参加者名」を明記した上で「再入札書」(又は「再々入札書」と記入したものを同封すること。

(イ) 提出期限

令和2年(2020年)7月21日(火曜日)午後5時まで(同時刻必着)

とし、不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない。)

- (2) (1)に定めるところによらないで提出された入札書(提出期限までに到達しなかったものを含む。)は、これを無効とする。
- (3) 開札の日時及び場所については、次のとおりとする。
 - ア 開札日時
令和2年(2020年)7月22日(水曜日)午後2時00分
 - イ 開札場所
〒862-8620 熊本市中央区水前寺六丁目2番45号
熊本市上下水道局入札室(別館1階)
- (4) 本契約は、スキャニングA4カラー1枚当たりの単価契約である。落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額の第3位以下を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もったスキャニングA4カラー1枚当たりの金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (5) 入札執行回数は、3回までとする(2回目以降は、引き続き行う。)。なお、再入札において、再入札の締切時間までに再入札を行わなかった者及び入札書を郵送した者で再入札書の提出がなかったものは、再入札を辞退したものとみなす(再々入札も同様とする。)
- (6) 入札書を提出した後は、開札の前後を問わず、引換え又は取消しをすることができない。
- (7) 一の入札参加者が複数の入札を行ったと認められるときは、いったん開札して確認のうえ、全ての入札書を無効とする。
- (8) 熊本市工事競争入札心得(平成2年告示第107号)第5条に準じるほか、提出書類に虚偽の記載をした者のした入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消すものとする。なお、競争入札参加資格があると確認された者であっても、落札決定の時に4に規定する競争入札参加資格を満たさなくなった場合は、競争入札参加資格のない者に該当するものとする。
- (9) 無効とした入札書は、返却しないものとする。
- (10) 入札書は、令和2年(2020年)7月22日(水曜日)午後2時00分の入札後直ちに開札する。この場合において、入札者が開札に立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない職員を立ち合わせるものとする。

1.1 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。郵送による提出を行っている者でくじを引く者がいない場合は、

当該入札事務に関係のない熊本市上下水道局職員が代理でくじを引くものとする。

- (3) 最低制限価格は、設定しない。

1 2 その他の留意事項

- (1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

- (2) 入札保証金

規程第2条において準用する規則第5条第2項第4号に定めるところにより、免除する。

- (3) 契約保証金

規程第2条において準用する規則第22条の定めるところにより、落札者は、仕様書の別表明細書に示す工種及び種別ごとの予定数量にそれぞれの契約単価（1円未満の端数があるときは、その端数金額の第3位以下を切り捨てた金額）を乗じて得た額を合計した額の100分の10以上の契約保証金を契約締結の時までに納付すること。ただし、利付国債の提供又は金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、次に掲げる場合においては、契約保証金を免除とする。

ア 保険会社との間に管理者を被保険者とする履行保証保険契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

イ 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行し、このことを証するため、発注者の証明（ただし、発注者が本市である場合は、契約書の写しでも可）を提出したとき。

- (4) 契約書（案）

熊本市上下水道局ホームページへ掲載するほか、2の担当部局で閲覧に供する。

- (5) 申請書等に関する事項

ア 提出期限までに申請書等を提出しなかった場合は、入札参加者として認められないものとする。

イ 申請書等の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

ウ 提出された申請書等は、返却しない。

エ 提出された申請書等は、競争入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

オ 提出期限後における申請書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。

カ 申請書等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、当該申請書等を無効とし、競争入札参加資格の取消し、落札決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

- (6) 競争入札参加資格の確認を行った日の翌日から開札までの間の期間に、競争入札参加資格があると認めた者が競争入札参加資格はないものと判明した場合は、競争入札参加資格確認の通知を、理由を付して取り消すものとする。この取り消しの通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）

以内に、管理者に対して競争入札参加資格がないと認めた理由について、書面により説明を求めることができる。

(7) 落札者の決定後契約締結までの間に、落札者が4に規定する競争入札参加資格を満たさなくなった場合には、契約を締結しないことができるものとする。

(8) 申請書等の提出及び入札に当たっては、熊本市工事競争入札心得に準じて実施する。

(9) 申請書類等は、黒色のペンまたはボールペンで記入すること。(消えるボールペンは不可)

(10) 管理技術者の確認等

ア 管理技術者の資格取得状況(様式第4号)に記載した配置予定の管理技術者は、原則として履行が完了するまで変更できないものとする。ただし、病休、死亡、退職等のやむを得ない事由が生じたときは、当初の配置予定の管理技術者と同等以上の資格及び経験を有する者を配置するものとして管理者の承認を得た場合に限り、変更することができるものとする。この場合に管理者の承認を得るためには、診断書その他管理者が必要と認める書類を提出しなければならない。

イ アに違反した場合は、落札決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うものとする。